

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 11 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・35	地域住民との関わりや地域活動への参加が少ない	民生委員の協力を得ながら地域との関わりのきっかけ作りをしていく。	系列法人の老健施設での慰問に参加したり、散歩や買い物など外出頻度を多くし出来るだけ挨拶を交わすなどしていく。また、地域の防災訓練の参加も出来る限り続けていく。	12ヶ月
2	6	身体拘束についての研修参加ができていない。(職員不足から)	研修に参加し伝達講習をしていく。	ミーティング等で伝達講習や職員間での勉強会を開いていく。	12ヶ月
3	4	運営推進会議を活かした取り組みへの工夫をすること。	意見交換を通してサービス向上に活かしていく。	会議での意見や提案をサービスに活かし、その結果についても報告していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。